

International Association of Dynamic Psychotherapy

# 国際力動的心理学療法学会

## 第25回年次大会

1st Announcement

大会テーマ

変化の時 Time to change—現代人はいつ大人になるのか



上町祭屋台天井絵「女浪」図（葛飾北斎画）

日時: 2019年11月2日(土)—4日(月・祝)

基調講演

関わりの相互性と変化すること

鏝 幹八郎 (広島大学・京都文教大学 名誉教授)

大会会長

中村 有希 (PAS 心理教育研究所・国際力動的心理学療法学会 (IADP) 理事・東京医科大学非常勤講師)

会場: 東京医科大学 新宿キャンパス

大会事務局: PAS 心理教育研究所  
TEL & FAX: 03-6407-8201

大会ホームページ

<http://25annual.iadp.info/>

## 大会会長挨拶

新元号となる今年、国際力動的心理療学会は四半世紀の節目を迎えます。女になる、男になる、そういった言葉がタブーになっている今日、現代人の人格発達の節目の体験は大きく変わりました。「変化の時Time to Change」です。男と女はボーダレスとなり、人間の多様性と自由を得ているかのように見えて、差異を無くしてしまった結果、境目は曖昧となり、個人が失われつつあるパラドックスを生んでいます。アイデンティティの危機はエリクソンの時代よりも格段に深刻になっているようです。また、養育は育てるよりも育つものだとし、直接的な相互作用が失われつつあり、情緒発達の安定基盤は脆弱になっています。その上、欲求を自力で充足する必要もなくなりつつあるのです。本来、親から離れて一人で生きていく術を身につけていくことが「発達」でしたが、この本質が崩れて始めています。

このような時代に、私は女性の臨床家として、現代の人々はいつ大人になるのか、女性の成熟について関心を持っています。ハリウッドで Me too 運動が広がる中、フランスの女優、カトリヌ・ドヌーブは、女性が個人で戦えず、集団化している問題を指摘しました。臨床家は患者/クライアントが個人でいられるよう務める必要があります。現代の人々に心理療法の中でその時間・空間をどのように創成していくのか、新たな臨床課題がここにあると考えています。最新の知識と技術をこご「東京」に集め、現代人への臨床をより豊かにするための学会にしましょう。

第 25 回年次大会会長  
中村 有希

## 第 25 回大会 募集のご案内

### 臨床研究発表 演題募集

「事例報告」「事例研究」「リサーチ」の 3 部門に分けて、以下の臨床領域およびテーマの臨床研究発表（口頭発表）を募集致します。

【事例報告・事例研究】力動的心理療法実践の事例報告・事例研究の積極的な発表をお待ちしております。心理療法の営みは事例研究そのものであり、事例をまとめることが心理療法能力を高めることに繋がります。

【リサーチ】力動的心理療法の学会におけるリサーチ研究として、本大会では事例研究への展開、事例研究からの展開が期待されるリサーチを特に募集いたします。例えば、1. 事例研究の基礎研究に資するリサーチ、2. 事例研究の変数の特定化につながるリサーチ、3. 事例研究の妥当性の検討に資するリサーチ、などがこれに当たります。

なお、申込受理の可否については大会査読委員会で決定いたします。

※「事例報告」「事例研究」「リサーチ」3 部門の詳細については大会ウェブサイト掲載の研究発表要綱を参照ください。

定員: 12 名 (定員になり次第、締め切りとさせていただきます。)  
時間: 1 発表 40 分 (発表 20 分・ディスカッション 20 分)

本大会で特に募集する発表テーマ  
不安/ 思春期/ 青年期/ ヤングアダルト/ 成人期/ 老人期/ セルフケア

※臨床研究発表の大会期間中の開催日時は、3 月以降プログラムが確定し次第お知らせいたします。

### 「研究サポート」発表者募集

第 25 回年次大会では、臨床研究発表の時間に並行して研究初心者のための「研究サポート」の枠を設けます。

「研究サポート」では、研究を始めたい臨床事例や面白いと思った事例の場面を元に、そこからどのような研究を始められるか、事例理解の整理をしながら、変数関係とテーマの特定化の手助けが得られます。この研究サポートを起点に、次年度以降の IADP 年次大会での事例報告・事例研究へとつなげていきましょう。

臨床経験年数は問いません。研究を始めたいと思うけれども、どのように始めていいかわからない研究初心者の方、「研究サポート」をご活用ください。

定員: 2 名 (定員になり次第、締め切りとさせていただきます。)  
時間: 60 分

### 申し込み方法

臨床研究発表・研究サポートでの発表を希望される方は、大会ホームページ(<http://25annual.iadp.info/>)より「演題登録用紙」をダウンロードし、必要事項を記入の上、大会事務局までお送りください。